

【資料1】(案) 差し替え

保育教諭の労働環境や働き方が健全であれば、保育教諭の心と時間にゆとりをもたらし、やりがいや満足度が向上する。同時に子どもと向き合う時間が増え、子ども達の姿を深く読み取ることができるとともに、保育教諭同士で対話する機会を増やすことができる。保育の視点が深まれば、自ら自己研鑽に励む機運につながり、**保育の質の向上につながり、働きやすい環境が整うことで、ヒューマンエラーのリスクを改善できる。**

保護者が安心できるよう保育教育の質の向上を目指すとともに、多様化する家庭や社会に対応し、特別な支援を必要とする園児に対応できる専門性を向上させるために、特別支援学校や臨床心理士、作業療法士など外部機関と連携した研修や相談体制を構築することが必要である。

これからの時代に対応して、吉野町のこども園ならば安心して子育てができる。と保護者が感じられるようなこども園作りをお願いしたい。更には、子どもたちのより豊かな成長を育むために、**保護者同士が学び合え、園・家庭・地域・学校が連携し、社会全体で子どもを育てる環境を整えて頂きたい。**